

非常持出品や備蓄品を準備しよう

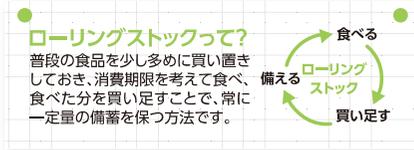
▶ 非常持出品と備蓄品の違いって？

非常持出品 避難する際に持ち出すもの

備蓄品 自宅に備えておくもの

▶ 準備の後に

非常持出品や備蓄品は、家族で話し合い、定期的に点検しましょう。また、水や食品はローリングストックなどにより消費期限を切らさないよう注意しましょう。



▶ 非常持出品について

▶ 基本的な非常持出品

- 水(飲料用、その他)
- 食品(アルファ米、乾パン、レトルト食品、ドライフルーツなど)
- サプリメント(ビタミン剤など)
- ヘルメット(防災ずきん)
- 衣類、下着
- レインコート
- ズック靴(紐なし)
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 電池、携帯電話充電器、モバイルバッテリー
- マッチ、ろうそく、ライター
- 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- ゴミ袋
- 使い捨てカイロ
- ブランケット
- 軍手
- 洗面用具(歯ブラシ、歯磨き粉など)
- タオル
- 筆記用具(ペン、ノート、メモ帳など)
- ティッシュペーパー
- 携帯トイレ
- マスク
- 手指消毒アルコール、石けん、ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計
- 防犯ブザー、ホイッスル
- スリッパ(室内履き)
- 貴重品(通帳、印鑑、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど)



▶ 赤ちゃん、小さいお子さんがいる家庭では～プラスで用意～

- 粉ミルク(キューブタイプの方が便利です)、液体ミルク
- 使い捨て哺乳瓶
- アレルギー対応食
- 離乳食
- 携帯用食器、紙コップ
- 授乳ケープ
- 子ども用紙オムツ
- おしりふき
- 携帯用おしり洗浄機
- ネックライト
- おんぶひも、だっこひも
- 子どもの靴
- お気に入りのおもちゃ
- 母子健康手帳

小さいお子さんがいる家庭では、普段から非常食の味に慣れておきましょう。

▶ 高齢者・要介護者がいる家庭では～プラスで用意～

- 大人用紙パンツ、介護用オムツ
- 杖
- 補聴器
- 老眼鏡
- 入れ歯・入れ歯洗浄剤
- 男性用吸水パッド
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー
- ゼリー飲料など食べやすい食品、介護食
- その他介護用品



▶ ペットがいる家庭では～プラスで用意～

- ペットフード、水
- ペット用食器
- ケージ、キャリーバッグ
- 必要な薬・療法食
- 予備のリード、首輪(伸びないもの)
- 排泄物の処理用具、トイレ用品
- ペットシート
- 尾張旭市ペット防災手帳



*尾張旭市ペット防災手帳は市危機管理課、環境課で配布しているほか、尾張旭市のホームページからもダウンロードすることができます。

▶ 職場に用意しておくもの

勤務先で被災する場合があります。普段革靴やパンプスで勤務する職場では、避難用に歩きやすい靴を用意しておきましょう。また、携帯電話やスマートフォンの充電器、モバイルバッテリーなども用意しておくくと便利です。



▶ 備蓄品について

備蓄品は3日分、できれば1週間分用意しておきましょう。

▶ 備蓄しておくべきもの、備蓄しておくといいもの

- 水(飲料用1人1日3ℓ、その他)
- 食品(アルファ米、乾パン、レトルト食品、ドライフルーツなど)
- カセットコンロ
- カセットボンベ
- 固形燃料
- 紙皿、紙コップ
- ラップフィルム
- アルミホイル
- 鍋、やかん
- レジャーシート
- 工具類(スコップ、バール、ジャッキなど)
- 携帯トイレ
- トイレトペーパー
- 卓上ライト
- 毛布
- マスク
- ポリタンク
- ゴミ袋
- ガムテープ



非常持出品、備蓄品ともに、必要なものは個人、家庭によって変わってきます。何が 필요한かをよく考えて、いざというとき慌てることがないように準備しておくことが大切です。